

急傾斜地崩壊対策事業の効果

災害に強い都市の構築

近年大きな災害を受けた地域における治水事業の重点実施
 〈 神奈川県 秦野市 平沢小原（ひらさわおばら）地区 〉

位置図

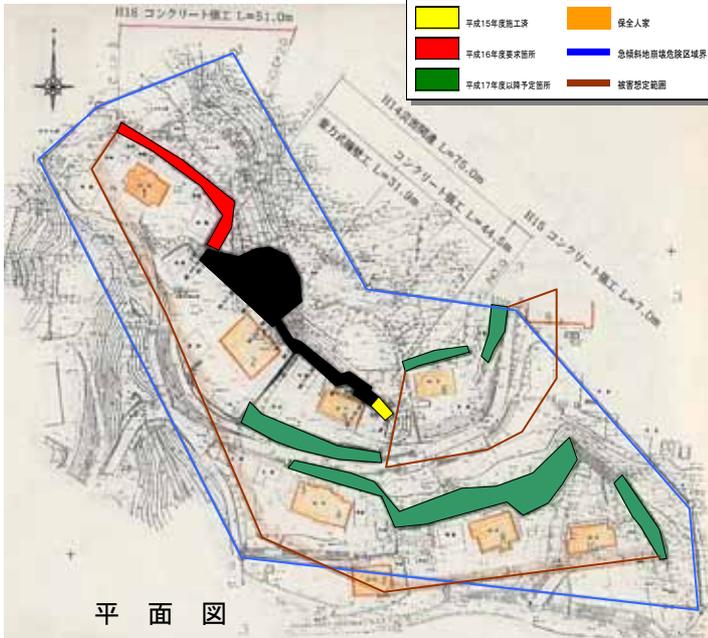
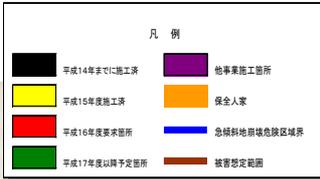
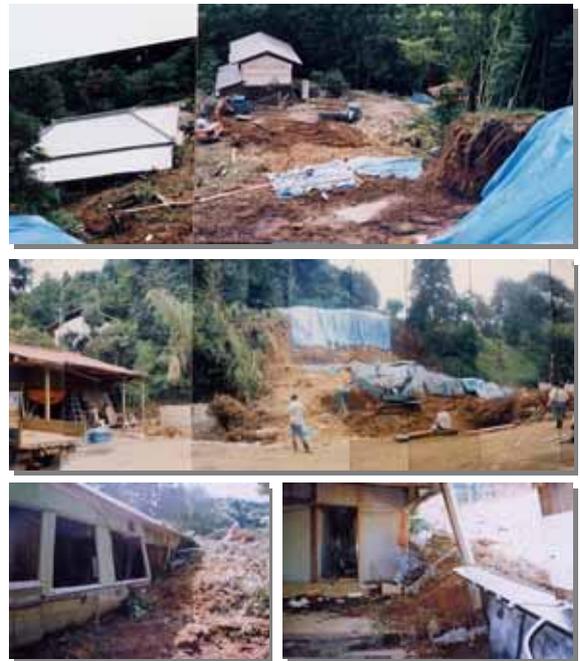


事業概要

平沢小原地区は保全対象として人家10戸、秦野市道を含む急傾斜地である。

平成14年7月の台風6号における大雨によりがけ崩れが発生し、人家半壊1棟、倉庫全壊2棟の被災となったことから、急傾斜地崩壊対策工事の地元要望があったため、一部平成14年度に災害関連で着手し、平成15年度より通常事業で実施している。

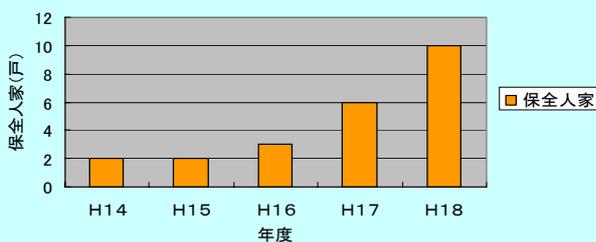
平成14年7月台風6号による被災状況



平面図

急傾斜地崩壊対策施設の整備により、被害拡大の防止に貢献！！

保全人家戸数累計



H14着工からH18概成までの保全人家数累計



崩壊対策施設完成 ※被災家屋は一時解体中